

12月教育委員会定例会議事録

午後 1時27分開会・開議

令和5年12月20日（水）

午後 1時43分閉会・散会

令和5年12月20日御坊市教育委員会定例会を御坊市教育委員会会議室に招集

議事日程

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 会期及び時間の決定

日程第3 前回の議事録の承認

日程第4 教育長の報告

日程第5 その他

（1）行事予定について

（2）その他

日程第7 次回開催日の決定

委員等定数 5名

出席委員等（5） ・弓倉 正啓教育長 ・柚瀬 真規子委員

・坂田 豊委員 ・文蔵 武人委員

・芝崎 二郎委員

欠席委員 （ ）

説明のため出席した者の職・氏名

・教育次長 脇村 孝一郎

・教育総務課長 辻村 一彦

・生涯学習課長補佐 前田 和彦

本委員会の書記の職・氏名

・教育総務課長補佐 片山 浩

◎ 開会及び開議

○ 教育長から開会を宣告する。

◎ 日程第 1 議事録署名委員の指名

○ 教育長から議事録署名委員に、文蔵 武人委員を指名する。

◎ 日程第 2 会期及び時間の決定

○ 教育長から本委員会の会期を本日限りとし、閉会予定時刻は午後 2 時 30 分を目処としたいとの提案をした。出席委員に異議なく、会期及び時間を決定した。

◎ 日程第 3 前回の議事録の承認

○ 教育長が、全委員に対して意見等を求めたところ、特段の異議、意見等なく、これを承認することとした。

◎ 日程第 4 教育長の報告

1 日高地方定例教育長会

12月1日開催されました日高地方定例教育長会について報告します。

紀南教育事務所学校指導課からは、令和6年度全国学力・学習状況調査（本体調査）に関する準備のための学校基本情報の確認についてと、令和5年度ふるさとわかやま検定の実施について説明がありました。ふるさとわかやま検定とは、和歌山を深く知るきっかけ作りになればと考えてできたものです。子どもたちに和歌山県に関する問題を解いてもらい、一定以上の高得点が取れた児童生徒には、認定証が授与されます。

次に、社会教育課からは、きのくにコミュニティスクール座談会の案内がありました。開催日は12月22日（金）で、湯浅町えき蔵会議室で行われます。その中で、本市教育委員会の片山課長補佐が事例発表をする予定となっています。

続いて教育長会の議事から1点報告します。令和5年度日高地方市町

教育委員研修会についてです。開催場所は、みなべ町生涯学習センターで行われ、開催日は、以前お知らせしました2月9日（金）から変更となり、2月15日（木）となりました。講師先生の変更はございません。ご出席のほどよろしく申し上げます。

2 校長会

1 2月5日に開催されました校長会について3点報告します。

1点目は、服務規律の遵守と綱紀の厳正保持の徹底についてです。県立学校職員による3件の不祥事の事例に触れ、例年この時期に通知がある服務規律の遵守と綱紀の厳正保持の徹底についての説明をしました。不祥事防止マニュアルの利用や、チェックリストの実施をお願いしたところでは、

2点目は、和歌山県学習到達度調査についてです。県結果の概要の活用や自校分析を実施した上で、学力向上に向けて今後の対応を学校ごとに具体化するようお願いをしました。

3点目は、2学期の学校運営全般における情報交換についてです。各学校ともコロナによる欠席対応とインフルエンザによる学級閉鎖に悩まされたようでした。教育委員会としては、授業の遅れが気になるところですが、大幅な遅れもなく授業時間の確保はできていると聞いております。また、各学校長は、さまざまな課題に今学期も対応しながらも無事に学校経営を行ってくれました。

以上が、教育長の報告です。

- 芝崎委員より、「湯浅町で行われる座談会の事例発表の内容は、どのようなものですか。」との質問があり、教育総務課長補佐が「今年の6月にCSマイスターを招いて、校長先生がざつくばらんに話し合っただけ懇話会を実施しました。コミュニティ・スクールというのは以前から行っているところですが、なかなかうまく機能されていないというのが実感として持っていました。コミュニティ・スクールを運用していくには、校長先生が主体的に動いていただく必要があるのではないかと思います、以前から活動的に行っていた方がCSマイスターとしていましたので、その方からアドバイスをいただく機会を設けました。それが、今回のCSマイスター懇話会になります。今年度は、今までと違った活動

をしていただけるのではないかなと思っています。そのようなお話をさせていただく予定です。」と答えた。

◎ 日程第5 その他

(1) 行事予定について

- 教育総務課長から、行事予定について報告をした。

(2) その他

- 生涯学習課長補佐から、12月市議会定例会における一般質問の内容について、次のとおり報告をした。

12月12日の市議会定例会における一般質問では、7名が登壇し、教育委員会関係では1名の議員から質問がありました。

松本隆史議員より、学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等についての中で、1点目として、学校部活動から地域移行への進捗状況や課題及び見通しに対しては、「県教委の方針等が示されていないため、協議会立ち上げに先立ち、想定される課題等の洗い出しなどを行い、その対応等について取りまとめをする準備会を設け、検討を進めているところです。課題としましては、受け皿となる団体や指導者の状況や、練習場の確保についてや、移動手段、費用負担やケガの対応などがあがっており、協議会立ち上げまでに基本的な考え方をまとめておく必要があると考えています。これらの課題については、他市町でも同様でありますので、県教委への相談等を行った上で、ある程度の方向性が定まりしだい地域の団体等へ声掛けを行い、協議会を立ち上げ、具体的な協議を始めたいと考えます。」と答弁しています。2点目として、協議会の設置の時期及びメンバー構成に対しては、「協議会の設置時期については、今年度を目途にできるだけ早期に行えるよう努めているところです。学校をはじめ、文化・スポーツ関係団体などに声掛けをしたいと考えており、受入先の候補についても、同様の団体を想定しています。」と答弁しています。3点目として、御坊市体育協会、総合型地域スポーツクラブ及びスポーツ少年団への加盟数、競技数及び地域移行の受入先に対しては、「加盟団体数や種目については、本市体育協会は、27団体26種目、総合型地域スポーツクラブは、2団体3種目、スポーツ少年団は

20団体、10種目となっています。」と答弁しています。

以上が、12月市議会定例会における一般質問についての報告です。

- 坂田委員より、「以前から話は出ているのに、県教委はなぜ遅れているのですか。」との質問があり、教育長が「前の知事が、今の体制では和歌山ではなかなか難しいのではないかなという方針の下、県のスポーツ課としては、国の方針どおり各市町村に任せますということで進んできていました。ただし、今年度中には協議会をもってくださいとの縛りがありました。」と答えた。

◎ 日程第7 次回開催日の決定

- 教育長が次回開催日について出席委員に諮り、1月31日（水）午後1時30分からとした。

◎ 閉会及び散会

- 教育長から令和5年12月20日（水）の御坊市教育委員会定例会の閉会を宣告する。

閉会時刻 午後 1時43分 閉会・散会

上記会議の顛末を記載し、相違のないことを証するため、ここに署名する。

教 育 長

署名委員